



## NO. 2612 回

日時：令和5年11月24日(金)

場所：マリオットアソシアホテル16階 アゼリア

出席者：58名

一日議長：磯部 悟 会員

講師：特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画WFP協会

事務局長 青木 創 氏

演題：「世界の飢餓の現状と国連 WFP の使命  
－飢餓から救う。未来を救う。－」

九鬼 史英 会員からご紹介

ハッピーボックス：4,000円

ネパール地震義援金：42,000円

## ☆日本地区役員会・中部ディビジョン会議報告

紀村 会長

10月27日に学士会館にて「第1回日本地区役員会」が、また11月8日に静岡にて「中部ディビジョン会議」が開催されましたので、この2点について報告させていただきます。

まず、第1回日本地区役員会議につきましては、第1部が役員会、第2部が第1回フォーラム・研修会という2部構成で行われました。

第1部の役員会については、審議事項が4点ございました。宮崎新ガバナーからのご挨拶が冒頭にありましたが、宮崎ガバナーは何事にも真摯に取り組まれる方なので初めから相当力が入っているなど感じられ、多面的な視点から取り組みの方向について力強く仰っておられていました。宮崎ガバナーのご挨拶については後程、中部ディビジョン会議の報告の際に補足説明しますが、一言でいうと、日本キワニス全体で考えると60周年という節目の年であり、大きな行事も考えているし、前体制からの流れで課題や取り組み方向もだいぶ明確化してきたので、それを形にするような様々な具体的な取り組みを行っていききたいという決意表明でした。

なお、ご挨拶の中で、ASPACにおいて新たなプロジェクトが始動したとの説明があった上で、各クラブにおいてできるだけ取り入れていただきたいとの話がありました。具体的には、2023-2024 議長のイニシアチブで、「グリーン・ジェネレーション」という標語・モットーの下に様々な展開をしていく、特に環境問題等に対する取り組みでアジア太平洋地域での植樹活動に積極的に取り組み、全ての地区において、できれば2023年10月28日のキワニスワンデーにおいて各地区毎に1000本位の木を植樹するというのをやっていきたいというのが ASPAC の意向とのことでした。ちなみに、名古屋キワニスクラブとしては、キワニスワンデーの形では対応しないが、もともとキワニスの森やキッズインタープリターなど、趣旨を踏まえて既に活動している旨中部ディビジョン会議の場で申し上げています。

審議事項第1号議案「2023-24年の予算の補正」については、補正の話に先立ち、前年度の事業報告があり、吉國前ガバナーの方から会員増強、SLPの拡大等様々なことを掲げてきたが、特に女性会員の増加、クラブの新設いづれについても残念ながら未達であったとおっしゃった上で、ブランディングの話やSLPのさらなる体制強化など色々なベースは作り上げたので、宮崎新ガバナーの新体制において好循環を生み出し、全体として目標達成できることを期待しているとのことでした。予算補正の件について、ポイントのみ申し上げますと22年の9月期からの繰越金が当初3600万円程度と認識していたが、精査した結果、全体として資金は3000万円程度となり、資金を有効活用し、特にSLPの活動にも相当力を入れていくための活動の支援金として1000万円、体制整備の資金ということでブランディングの話等を含めて体制の強化を行うため1000万円、繰越金を1000万円とするという報告があり、異議なく承認されました。この予算は具体的にどのようなブランディングをやっていくのか、SLPについてどの程度踏み込んで進めていくのか、様々なアイデアを出し合いながら実際の行動につなげていくために用意してある予算であり、関係者

No2613 令和5年12月1日(金)

名古屋キワニスクラブ 広報委員長

磯部 悟 会員

名古屋キワニスクラブ 青少年教育委員長

熊田 登与子 会員

「令和6年度の委員会活動方針

(広報・青少年教育)」

No2614 令和5年12月8日(金)

環境省 中部地方環境事務所長

小森 繁 氏

「地球環境の危機と持続可能な『経済社会』づくり

－自分の30年の環境行政を振り返りつつ－」

\*\*\*\*\*

令和5年12月13日(水)

クリスマス会

※午後6時からの開催です。

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

12月15日、12月22日、

12月29日、1月5日は、

年末年始のため休会です。

\*\*\*\*\*

No2615 令和6年1月12日(金)

新年会員懇談会

※午後6時からのパーティです。

昼の例会はございません。

No2616 令和6年1月19日(金)

経済産業省 中部経済産業局長

寺村 英信 氏

「中部経済の将来展望」

間で意見交換等所要の調整を行った上で実行していくとのことでした。

第2号議案「事業報告や決算報告、監査報告」については省略します。

第3号議案「次々期ガバナーの選任」については基本的に広く全国から候補者を募るとのことでした。

第4号議案「第47回の日本地区の年次総会開催地」については、今後の開催予定地として既に決定している2024年については鹿児島クラブで、2024年9月12日・13日の2日間を予定しているが、2日間ではなく1日での開催に圧縮する検討もしているとのことでした。2025年度については、既に決定している福島クラブで2025年9月11日・12日であり、今回は新たに2026年に大分クラブでの開催の方向で最終調整するということが決まりました。

報告事項といたしまして、各クラブや個人に対する表彰制度については概ね例年どおりとすること、ASPACのアデレード大会や国際デニバー大会についてのご紹介、2023年-24年の国際日本地区看板プロジェクトコンテストについてのご説明もありました。その他何点かありますが省略させていただきます。

第2部のフォーラム・研修会につきましては、クラブ経験改善をどう図るべきか、キワニスブランドの確立をどう行っていくか、成長戦略どうするか、SLPについてどうしていくのか、看板プロジェクトをどうするか、といった案件を中心に意見交換がありました。特にキワニスブランドの話については日本地区の体制整備のコンセプトということで、簡単な説明がありました。まず「キワニス・コミュニティ」をしっかりと作っていく。その時のツールということでバーチャル面とリアル面がある。バーチャル面では、第1に「新たなオンライン・コミュニティ」を作っていく必要があり、ガバナー、事務総長、役員会、委員会の「オンライン・コミュニティづくり」が必要で地域のそれぞれの活動ともうまく連動させながら、より意思疎通を図りながら行っていくことを強調されていました。また、Zoomによる展開ということでキワニスブランド全体のことを考えた際に検討中の段階ではあるが、キワニス活動の共通したベースにあるのはキワニスドールで、そこに力点を置いた上でのキワニスドールフェスティバルの全国展開などの取り組みを行うべく検討中とのことでした。第2に「ブランド・プロジェクト」ということで、ディビジョン毎の各クラブでブランド・プロジェクトもスタートしますし、キワニスクラブ全体のホームページの抜本的な再構築に取りかかりたいということで、この場に博報堂出身のコピーライター・クリエイティブディレクターの方をお招きし、具体例を交えながらホームページ作りのお話がありました。第3に、IT導入とロゴの統一化ということで、SNSやYouTube等、ITの連動や統合化されたマーケティングも検討するとのことでした。他方リアル面については、事務局の体制整備が必要であり、国際キワニス日本地区及び各クラブのそれぞれの事務局体制の整備やコミュニティ作りが必要であるし、各クラブでの意思疎通をよりしっかりと行い、成功事例や課題の共有などをより一層行う必要があるというお話がございました。

こういったことと合わせてキワニスの法人化に伴うブランディングの統合化されたマーケティング活動を行うことによって、「キワニス・ビジョンづくり」を行い、「キワニス・コミュニティ」づくりと相俟って全体として好循環を作り出していきたいとのことでした。

それから体制整備に関しては、空白県についてできるだけトライして欲しいとのことであり、現在準備中の案件として盛岡、茨城、富山、ベトナム辺りで動きがあるところのご紹介がありました。

SLPについてはかなり時間をかけてご説明がありました。現在、SLPは日本全体で12クラブありますが、さらなる拡充を図れないかということです。すでに今年度についても新たなところが加わるという動きはあるようですが、国際キワニスサイドからもこの活動については拡充要請があり、特に今期、ビルダーズクラブやK-キッズクラブの新設要請があるということでした。こうした状況下、SLPについては各種説明会等も積極的に行いそれぞれのエリアに向いて様々な説明も行うので、是非とも検討をお願いしたいとのことでした。

それから先ほど申し上げた通り、ブランドの中核部分には共通項であるキワニスドールとの思いが強く、キワニスドールの連絡会議的なものをしっかりと設置しながら展開していくことも考えているので今後議論していきたいとのことでした。

寄付については、皆さんご承知のヒクソン等についても積極的にご貢献いただくということと、ブラックマンの寄付についても積極的に検討いただければありがたいとのことでした。

次に11月8日の「中部ディビジョン会議」の報告に移ります。宮崎ガバナー、山田国際キワニス日本地区事務総長をお招きした形で開催され、全体で17名ほど参加されました。静岡クラブの関係者の皆様には、中部ディビジョン会議のみならず、その前の通常例会や終了後のオプションでの家康展の見学の設定など非常に丁寧なコーディネーションをしていただき充実した内容となっていました。通常例会にも宮崎ガバナーや山田事務総長が出席され、宮崎ガバナーから「キワニスの過去と今後」と題した丁寧な講演を拝聴しました。静岡クラブの方々のみならず、大垣クラブや名古屋クラブの参加者もそれぞれ例会より参加しました。静岡クラブから8人、大垣クラブから5人参加されていました。私ども名古屋クラブは3人でしたが、色々な意見交換ができました。「中部ディビジョン会議」の議題は、「2025-26年の国際キワニス日本地区の中部ディビジョン副ガバナー選出」の件及び「各クラブの活動状況の報告」の2件でした。中部ディビジョン副ガバナーの選出については、2024-25年は私、紀村が副ガバナーとなることが前年に決定されており、2025-26年について満場一致で築山会員が副ガバナーになるということが決定されました。

各クラブからの活動状況の報告に先立ち、宮崎ガバナーから、日本地区の事業計画について国際キワニスの計画を踏まえた活動ということでその具体的内容についてご説明がありました。強調されていたことは、繰り返しになる部分がありますが、キワニスのブランド・イメージを確立し、高めていくことを本年度における重点事項とし、いわゆる「外向けのブランディング」のみならず、「内なるブランディング」もしっかり取り組んでいくとのことでした。またキワニス全体を考えた時にも各ディビジョンの連携が非常に重要であり、デジタルメディアの活用による発信力のアップ等に加え、各クラブや各ディビジョンの経験をオール・ジャパンで共有するといった新たな工夫を重ねてブラ

ンディングに果敢に取り組んでいくということでした。さらに会員の増強等についても引き続きしっかり取り組んで欲しいとのことでした。

これらを通じキワニスクラブの発展の好循環が確立できるよう各ディビジョンの貢献に期待するとのことでした。

また、そうした基本方針に加え、具体的な目標としては、前年度までの目標を基本としながら以下の 6 点、すなわち、①クラブの活動、価値の改善・向上、リーダーシップの涵養と強化、それを通じたキワニス・ブランドの確立、②会員増強（特に女性会員）とクラブの新設（2 クラブを想定）、③SLP の拡大・推進（国際交流活動も視野）、④看板プロジェクトの推進（ブランディングにおける活用等）、⑤研修機会の拡充（各クラブやディビジョンでの取り組みの強化）、⑥キワニス子ども基金、キワニス日本財団への寄付を推進されたいといった内容でした。

その後、各クラブの活動状況について報告会・意見交換になりました。名古屋クラブにつきましては、若干細かく色々な事を考えていることをご説明いたしました。名古屋クラブの場合は 2026 年に 60 周年を迎えるということと、3 年ごととなかなかうまく組み立てられないところもあるので、私の次やその次の会長及び事務局長、更には委員会関係者や事務局などできるだけ意思疎通や情報共有を密にし、様々な展開を模索しているということとを申し上げるとともに、会員増強の進め方については、引き続き会員の方々を持っているネットワークを活用しながら積極的に動いていただくことはもとより、プラスアルファで今取り組んでいることとして、過去メンバーであった企業等で卒業されたところについても再度お声がけするという事を始めていることをご説明しました。これは会員増強のためのみならず、キワニスの活動を知っていただき、それぞれの企業等で考えていただいて、この地区でどうするのかということに繋がれば良いと思い、一石三鳥ぐらいを狙って取り組んでおり、そういったことの成果がすでにもう出始めていることを報告させていただきました。宮崎ガバナーや山田事務総長の方からは、東京サイドではそこまでのフォローはやってこなかった、参考になるとのことで、いわば「お帰りなさいプロジェクト」で良い取り組みとのことでした。SLP 等についても色々模索していくことを申し上げたところ、宮崎ガバナーは事業の中身もご存じですので、さらに「ようこそ大学へ！プロジェクト」等については推進していただきたいとの話がございましたので、先方の意向等が非常に重要であり、意向を踏まえながらタイミングやバランス等も考えつつ、検討していくと申し上げました。

他クラブの活動で、大変印象的だったのは、静岡クラブが様々な良い取り組みをされており、1 か月に 2 回例会を開催されており、取り組みとして、例えば、セラピー効果を狙った病院での「ファシリティドッグ」や「高校生サミット」の話もあり、勉強になりました。

大垣クラブからは、先般の第一回の日本地区の役員会の場でもお話がありましたが、クラブの創設からあまり時間が経っていないこともあり、一生懸命取り組んでいるが、日本地区からサポートしてもらいたい、具体的には、リーダーシップ教育のため、改めて研修内容のプラットフォームを日本地区でラインアップし、各クラブの実情に合わせたプログラムを選択できるような形にしてもらいたい、また各クラブが行っている活動をよりわかりやすく理解できる環境を整備してもらいたいといった趣旨の要請があり、日本地区から、やり方を考えてしっかりとサポートする方向で検討していきたいとの回答があったことが印象的でした。

いずれにせよ、新体制の中で期待されていることはブランディングを徹底してやっていこうという話、SLP もしっかり拡充するという話、IT 等も駆使しながら、情報をうまく繋ぎながらやっていこうという話、様々な連携を深めようといった話等でした。こうした流れですので、各委員会の幹部の方々についても、おそらく様々な形で会議が増える等負担が増えることも想定されますが、対応方どうぞよろしくをお願いします。またこのディビジョン会議で参加者が感じたのは、それぞれ置かれている環境は異なりますが、短時間の意見交換等を行っただけでも様々な気づきがあり、色々なことが共有できたので、もっとうまく連携していくと中部ディビジョンでさらに活動が活発化できるのではないかとということです。中部ディビジョンとして一層の連携強化を今後検討していきましょうということとなっています。

大変長くなりましたが、報告は以上でございます。

## ☆クリスマス会ご案内

村山事業企画委員長

本年度から事業企画委員長を仰せつかっております村山でございます。よろしくお願いたします。本年度もクリスマス会の時期が近づいてまいりました。本年度は 12 月 13 日（水）午後 6 時から、マリオットアソシアホテルで開催させていただきます。開催に際しまして 2 点ほど会員の皆様にお願がございます。まず 1 点目ですが、現状 75 名ほどの皆様からご参加のご回答をいただいております。締め切りは過ぎておりますが、もしこの後、日程調整がついて、参加したいな参加できるなという皆様がお見えでしたらぜひご参加いただければ有難く存じます。また特に、この 1 年の中でご入会をいただきました新しい会員の方におかれましては、せっかく楽しい夜の懇親の場でございますので、積極的なご参加をお願いいたします。2 点目のお願いになりますが、クリスマス会の後半で行う抽選会で、従来のように特定の企業様にプレゼントをお願いするだけではなく、会員の皆様のご有志で何かこれはというものがありましたらお持ち寄りをいただければ有難いなと思っております。今回ご参加いただいた皆様に対しまして 10 から 20 ぐらい抽選で当たると、3 人に 1 人ぐらい当たることになるかと思っておりますので、もしよろしければプレゼント品をお持ちいただければと思います。プレゼント品を下さいというお願いをしておきながら大変恐縮ですが、お持ち寄りいただく時に、趣味性の高い物や、食器・骨董品に類するものは避けて、できるだけ皆様使いやすいもの、食べて無くなるものや使いやすいものをお心遣いいただければ有難いなと思っ

おります。来週、再来週の例会時の受付に、事前にお預けいただければ大変有難く存じますので、どうぞ  
よろしく願いいたします。

本年度のクリスマス会、皆様のご参加をお待ちしておりますのでよろしく願いいたします。

#### ☆今週のお誕生

谷口 正明会員	11月18日
安藤 雅子会員	11月20日
笛田 泰弘会員	11月22日
福田 豊会員	11月24日

#### 会務報告

- ・ 本日、全国会員名簿を受付でお配りしています。会員名簿は個人情報が含まれておりますので、お取り扱いには十分ご注意くださいようお願い申し上げます。なお、古い会員名簿の処分にお困りの際は事務局で破棄を承りますので、受付までお持ちください。
- ・ ネパール地震への義援金のご協力をお願いしています。締切りは12月1日（金）です。なお、このご寄付については令和5年の所得税の控除対象となります。
- ・ 今年度の社会公益賞とキワニス文庫の贈呈先につきましてご推薦のお願いをしております。推薦したい団体、お心当たりの団体等がありましたら、12月1日（金）までに事務局にご推薦下さい。
- ・ 札幌クラブより令和6年2月6日（火）の「雪まつり例会」のご案内が届きました。ご参加希望の方は12月15日（金）までに事務局までお申込み下さい。
- ・ 次回のキワニスドールを作る会は、令和6年1月26日（金）10時30分より名古屋マリOTTアソシアホテル17階檜の間で開催致します。女性会員そして奥様方には是非ご出席くださいますようお願い致します。
- ・ 11月18日（土）に中京ゴルフ倶楽部石野コースでゴルフ会を開催しました。優勝は山本 眞一会員、準優勝は相羽 博文会員、3位は村瀬 桃子会員でした。山本 眞一会員、おめでとうございます。
- ・ 申込み受け中のゴルフ会は、  
12月20日（水） 名古屋ゴルフ倶楽部 和合コース  
令和6年3月30日（土） 多治見カントリークラブです。  
オープン参加も大歓迎です。ぜひご参加下さい。
- ・ 来週11月30日（木）の音楽と観劇の会『クリスチャン・ツィメルマン ピアノ・リサイタル』につきまして確認のためご案内します。場所は愛知県芸術劇場コンサートホールで、開演時間は18時45分です。ご参加の皆様はよろしく願いします。
- ・ すべての催しは当クラブHPの会員専用ページからもお申込み頂けますのでご利用下さい。

#### ☆ハッピーボックス

香川 利光会員ーゴルフチャリティ  
鈴木 信好会員ーゴルフチャリティ

#### ネパール地震への義援金（順不同 敬称略）

伊藤 道之	熊田 登与子	早川 信博	深山 靖
入谷 正章	茶村 俊一	松井 徹	山内 一昭

◎次回例会 令和5年12月1日(金)◎  
名古屋キワニスクラブ 広報委員長 磯部 悟 会員  
名古屋キワニスクラブ 青少年教育委員長 熊田 登与子 会員  
「令和6年度の委員会活動方針(広報・青少年教育)」

♪申込み受付中の行事

**ドールを作る会**

締切はございません

日時：令和6年1月26日(金) 10:30~12:00

場所：名古屋マリオットアソシアホテル 17階 檜の間

**第308回忘年ゴルフ会**

締切【11/29】

日時：令和5年12月20日(水)

場所：名古屋ゴルフ倶楽部 和合コース 9:30 スタート

**第309回ゴルフ会**

締切【3/8】

日時：令和6年3月30日(土)

場所：多治見カントリークラブ 9:14 スタート

**雪まつり例会**

締切【12/15】

日時：令和6年2月6日(火) 17:30~

場所：場所：京王プラザホテル札幌3階「扇の間」